

「ドゥシャンベ市第3中央クリニック、第7中央クリニック医療機材整備計画」引き渡し式

11月18日、19日、宮下大使は、ドゥシャンベ市において「草の根・人間の安全保障無償資金協力」のスキームで実施された医療機材整備プロジェクトの引渡し式に出席したところ、概要は以下のとおりです。

1、このプロジェクトでは、ドゥシャンベ市第3中央クリニックと第7中央クリニックに計181,700米ドルが供与され、X線透視撮影システムが導入されました。プロジェクト実施以前、両クリニックはX線システムを1台ずつ所有していましたが、旧型のシステムであったため、故障しやすいという問題がありました。また、撮影結果の画像が不鮮明であった為、誤診につながるという問題も発生していました。今回、新たにX線システムが導入されたことで、両クリニックにてX線検査が必要な年間約35,000人の利用者（両クリニックの合計延べ人数）が改善された医療サービスにアクセスできるようになりました。

2、供与式で宮下大使は「この度、プロジェクトが完了し、供与式を実施できることをとても嬉しく思います。今回新たに導入されたX線透視撮影システムによって、クリニックを利用する方々が、より正確な診断結果を得て、適切な治療を受けられることを心より願っております。」と述べました。加えて、日頃より尽力されている医療関係者の方々に感謝の意も伝えました。



ドゥシャンベ市第3中央クリニック



ドゥシャンベ市第3中央クリニック



ドゥシャンベ市第3中央クリニック



ドゥシャンベ市第7中央クリニック



ドゥシャンベ市第7中央クリニック



ドゥシャンベ市第7中央クリニック



ドゥシャンベ市第7中央クリニック